

市民協働かわら版

No.38

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目
TEL：〇七二一四八二〇〇〇四
(平成二十九年八月十日発行)

七月二十六日(火)に平成二十九年第四回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センター2階展示室前で開催され、七名(市民五名、職員二名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

今回のサロンは、少数での開催となりましたが、ざっくばらんに和気あいあいとした雰囲気が始まりました。参加者が座長となり、泉南市のことについて話しました。

◎サロンについて

「埋蔵文化財センターで、サロンを実施しているが、もっと、地域のコミュニティが利用できるよう手法を検討して、市民と行政の協働を進めることができないか。」

「定期的にサロンを実施しているが、開催場所を、各地域で実施するとかすれば、各地域からも参加しやすいし、地域の声も聴ける。」

せんなん夏祭りを開催しました

主催：せんなん夏祭り実行委員会

8月5日(土)「せんなん夏祭り」が、泉南市民球場で開催されました。心配していた台風にも遭わず、晴天に恵まれ、綺麗な月夜の下、各地に伝わる伝統的な盆踊りに多くの人が参加しました。併設した夜店には、長蛇の列ができ、楽しい夏の夜となりました。



せんなん夏祭りは、各種市民団体による実行委員会形式で開催されました。初めての取り組みに多くのスタッフが参集し、みんなが楽しめる夏祭りになり、喧々譁々、話し合いの末に開催までこぎ着けました。

たくわんの泉南市民が参画した夏祭りです。泉南の夏の風物詩になるよう頑張ります。

「若い職員と市民が話ができる雰囲気になるといい。最近では、市民と一緒に行動しようという職員が多くなってきているように思う。」

「自分の地区のことは、よくわかっている市民は多いが、泉南市全体でとなるとよく知らないことも多い。市全体で情報を共有できるネットワークを構築できればいい。」

「サロンでも、問題点をきちんと集約し、実行可能な案までもっていったら、行政入資料を出せるようにしないといけない。」

「サロンへの参加者を増やすためには、どのようにしようか。もっと、気軽に参加できるように茶話会のようなものでもいいかも。」

「ここに来れば、情報交換や勉強にもなる。自己の健康管理にもなるし、楽しみます。」

◎住みたくなる自治体を目指して

サロンに定期的に参加くださる市民の方が取りまとめくれた資料・岸和田市の事例紹介をもとに、住みたくなる自治体について話し合いました。

◎街づくりサロン大学

参加者からの提案で「街づくりサロン大学」と銘打って勉強会をしませんかという意見がありました。講師はここに参加していただいている方でやりましょう。

次回は九月九日(土)午前十時から泉南市民役所別館1階会議室で開催します。せんなん子ども会議と合同で実施します。子どもからお年寄りまで、みんなで泉南市を考えます！多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております！

楽しい泉南
市にするぞ
130人ー！



泉南市マスコットキャラクター
せんなんまじろう
「泉南熊寺郎」「せんくま」